

(建築工事成績評定要領第5関係)

# 工事成績採点表

様式第1号

工事名		請負代金額															円		発注課所名															
工事場所		工期															から		完成年月日															
受注者名		まで															完成検査年月日																	
検査項目		監督員職氏名					工事成績評定員職氏名					検査員(中間)職氏名					検査員(中間)職氏名					検査員(完成)職氏名												
検査項目	細別	a	b	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e
1. 施工体制	I. 施工体制一般	+1.0	+0.5	0	-5.0	-10.0																												
	II. 配置技術者	+3.0	+1.5	0	-5.0	-10.0																												
2. 施工状況	I. 施工管理	+4.0	+2.0	0	-5.0	-10.0								+5.0		+2.5		0	-7.5	-15.0	+5.0		+2.5		0	-7.5	-15.0	+5.0		+2.5		0	-7.5	-15.0
	II. 工程管理	+4.0	+2.0	0	-5.0	-10.0	+2.0	-	+1.0	-	0	-7.5	-15.0																					
	III. 安全対策	+5.0	+2.5	0	-5.0	-10.0	+3.0	-	+1.5	-	0	-7.5	-15.0																					
	IV. 対外関係	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5.0																												
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	+4.0	+2.0	0	-2.5	-5.0								+10.0	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10.0	-20.0	+10.0	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10.0	-20.0	+10.0	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10.0	-20.0
	II. 品質	+5.0	+2.5	0	-2.5	-5.0								+15.0	+12.0	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25.0	+15.0	+12.0	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25.0	+15.0	+12.0	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25.0
	III. 出来ばえ													+5.0		+2.5		0	-5.0		+5.0		+2.5		0	-5.0		+5.0		+2.5		0	-5.0	
4. 工事特性	I. 施工条件等への対応 ※2	+20.0 ~ 0																																
5. 創意工夫	I. 創意工夫 ※3	+7.0 ~ 0																																
6. 社会性等	I. 地域への貢献等						+10.0	+7.5	+5.0	+2.5	0																							
加減点合計(1+2+3+4+5+6)		点					点					点					点																	
評定点(65点±加減点合計) ※1		① 点					② 点					③ 点					④ 点																	
評定点計		中間検査があった場合： ( ① 点×0.4 + ② 点×0.2 + ③ 点×0.2 + ④ 点×0.2 ) = 点 ※但し、③は中間検査が2回以上の場合は平均値(少数第三位を四捨五入して表示している。)																																
評定点計		中間検査がなかった場合： ( ① 点×0.4 + ② 点×0.2 + ④ 点×0.4 ) = 点																																
7. 法令遵守等	※7	— 点																																
評定点合計		評定点計 点 - 法令遵守等 点 = 点																																
8. 総合評価	履行確認 ※9	履行 ・ 不履行 ・ 対象外																																
所見 ※5		(監督員)										(工事成績評定員)										(検査員)												

※1 65点 + 1. ~ 3. の評定(加減点合計) + 4. ~ 6. の評定(加減点合計) = 評定点

各評定点(①~④)は小数第二位を四捨五入して表示している。

※2 工事特性は、当該工事特有の難度の高い条件(構造物の特殊性、特殊な技術、困難な作業環境・社会条件、厳しい自然・地盤条件、長期工事における安全確保等)に対して適切に対応したことを評価する項目である。

※3 創意工夫は、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき評価内容があった場合に評価する項目である。

※4 4.、5.、6. は加減評価のみとする。また、法令遵守は、減点評価のみとする。

※5 所見は必ず記載する。

※6 各検査項目ごとの採点は、検査項目別運用表によるものとし、検査員の評価に先立ち、監督員、工事成績評定員が行う。

※7 法令遵守等の評価は、工事成績評定員が行う。

※8 評定点合計は、小数第一位を四捨五入して整数としている。

※9 総合評価については、技術資料の内容の履行が確認できない場合は、『不履行』を選択する。